

国内外における県の主な取組（国際関連事業）平成28年度

海外で実施した取組

事業名	日程	内容	場所（国）	担当課
ニュージーランド 情報発信事業	平成28年5月3 日～4日	本県復興の現状や食の安 全に関する取組を発信	ニュージー ランド	農産物流通課 広報課
I A E A国際会議	平成28年5月25 日	本県復興の現状や食の安 全に関する取組を発信	スペイン	農産物流通課 環境創造センター
タイにおける桃ト ップセールス	平成28年5月31 日	タイにおいて県産桃のト ップセールスを実施	タイ	県産品振興戦略課 農産物流通課
世界経済フォーラ ムA S E A N会合 出席（知事）	平成28年6月1 日～2日	本県復興の現状に関する 情報発信	マレーシア	国際課
第26回日米草の 根交流サミットア トラクタ大会への 協力	平成28年7月	県民の参加呼びかけ及び 川内村及び葛尾村の中学 生派遣の調整など	アメリカ	（公財）県国際交 流協会
U C Lと連携した 英国での発信	平成28年7月28 日	U C L主催のシンポジウ ムにおいて本県の現状と ふくしまの今を県議員及 び県内の高校生が伝える とともに、レセプションに て本県の食や観光の魅力 を伝えた	ロンドン	広報課
シンガポールにお ける桃プロモーシ ョン	平成28年8月1 日～2日	シンガポールにおいて県 産桃のセールスプロモー ションを実施	シンガポー ル	県産品振興戦略課 農産物流通課
マレーシアにおけ る桃プロモーショ ン	平成28年8月5 日～6日	マレーシアにおいて県産 桃のセールスプロモーシ ョンを実施	マレーシア	県産品振興戦略課 農産物流通課
タイにおける桃プ ロモーション	平成28年8月9 日～10日	タイにおいて県産桃のセ ールスプロモーションを 実施	タイ	県産品振興戦略課 農産物流通課
観光プロモーショ ン（鈴木副知事）	平成28年8月23 日～24日	東北6県・新潟県一体とな った観光・風評払拭のトッ プセールス	台湾	観光交流課
チャレンジふくし ま成長分野産業グ ローバル展開事業 （畠副知事）	平成28年9月1 日、2日	本県の現状や復興に向け た重点プロジェクトであ る新産業集積に向けた取 り組みの紹介など	ドイツ・デ ュッセルド ルフ、エッ セン	医療関連産業集積 推進室

チャレンジふくしま世界への情報発信事業／「ふくしまプライド。」発信事業（知事）	平成 28 年 10 月 16 日～21 日	ワシントンDCやニューヨークにおいて本県復興の現状に関する情報発信	米国	国際課 県産品振興戦略課
オーストラリアにおける観光物産プロモーション （・オーストラリア福島県観光物産プロモーション事業） （・オーストラリアにおける福島県農林水産物等風評対策事業）	平成 28 年 10 月 19 日～21 日	オーストラリアにおいて観光業者、輸入業者等を対象に観光や食の安全セミナー等を開催	オーストラリア	農産物流通課 観光交流課
ふくしまから感謝のタベレセプション（知事）	平成 28 年 10 月 19 日	風評払拭・風化防止を目的に、本県復興の現状や県産酒等の魅力を発信	アメリカ	県産品振興戦略課
日本一のふくしまの酒商談会	平成 28 年 10 月 19 日	県産酒の販路開拓・拡大を目的に、現地商談会を実施	アメリカ	県産品振興戦略課
香港ワイン&スピリッツフェア 2016 出展	平成 28 年 11 月 10 日～12 日	本県産品販路拡大及び風評払拭を目的に、アジア最大の酒の見本市に出展	中国（香港）	農産物流通課 県産品振興戦略課
ベトナム経済交流・観光誘客ミッション事業（島副知事）	平成 28 年 11 月 16 日～21 日	○県内企業関係者と共に政府機関等を訪問する経済ミッションの実施 ○現地航空会社や旅行会社との意見交換と日越イベントにおけるPRを通じた、観光誘客と本県の正確な情報発信	ベトナム・ハノイ、ホーチミン	商工総務課、観光交流課
中国（北京）における福島県農林水産物等風評対策事業	平成 28 年 11 月 22 日	本県復興の現状や食の安全に関する取組を発信	中国（北京）	農産物流通課
香港における福島県農林水産物等風評対策事業	平成 28 年 12 月 6 日	本県復興の現状や食の安全に関する取組を発信	中国（香港）	農産物流通課
シンガポールにおける福島県産農林水産物等風評対策事業	平成 28 年 12 月 12 日	本県復興の現状や食の安全に関する取組を発信	シンガポール	農産物流通課
台湾における福島県農林水産物等風評対策事業	平成 28 年 12 月 13 日	本県復興の現状や食の安全に関する取組を発信	台湾	農産物流通課

<p>チャレンジふくしま成長分野産業グローバル展開事業 (知事)</p>	<p>平成 29 年 1 月 15 日～19 日</p>	<p>○福島ビジネスセミナー・レセプション (1/16) →本県の復興状況・農産物を始めとした本県の魅力の情報発信 ○クラフトNRW州首相等州政府要人との会談 (1/16-17) →本県と同州との再生可能エネルギー及び医療分野における経済交流を始めとした連携強化について合意 ○NRW州環境省 (1/16) 及びフラウンホーファー研究機構 (1/17) との再生可能エネルギー分野における連携強化の覚書の更新 →平成 26 年 2 月に締結した覚書を更新し、今後の連携強化を図る</p>	<p>ドイツ・デュッセルドルフ</p>	<p>産業創出課</p>
<p>中国（上海）における県産農林水産物等風評対策事業</p>	<p>平成 29 年 1 月 18 日</p>	<p>本県復興の現状や食の安全に関する取組を発信</p>	<p>中国（上海）</p>	<p>農産物流通課</p>
<p>東南アジアにおける福島県農林水産物等風評対策事業</p>	<p>平成 29 年 3 月</p>	<p>本県農産物の認知度とブランド価値を向上させ、販路拡大を図ることを目的とした情報発信を行った</p>	<p>タイ、マレーシア、シンガポール</p>	<p>農産物流通課</p>

国内で実施した取組

事業名	日程	内容	場所（相手国）	担当課
ふくしま絆ネットワーク事業	<p>ア 県内 JET スタディツアー ・平成 28 年 10 月 22 日、23 日 ・平成 29 年 2 月 18 日、19 日</p> <p>イ 県外 JET スタディツアー ・平成 28 年 11 月 5 日～6 日</p> <p>ウ 留学生スタディツアー ・平成 28 年 6 月 18 日、19 日 ・平成 29 年 1 月 14 日、15 日</p> <p>エ JICA ボランティアスタディツアー ・平成 28 年 5 月 29 日 ・平成 28 年 7 月 24 日 ・平成 28 年 10 月 23 日 ・平成 29 年 1 月 22 日</p> <p>オ 駐日外交団福島県視察 ・平成 28 年 11 月 16 日～17 日</p>	<p>駐日大使及び外交団、震災後の現状を理解した上で来県した JET 青年や留学生、JICA 二本松訓練所に入所している JICA ボランティアといった福島に縁のある人々に、更に福島をよく見てもらうためのツアーを実施し、個人的ネットワークを活用した情報発信による風評払拭を図る</p>	<p>ア 県内の JET 参加者（140 名）から募集した 20 名</p> <p>イ 県外 JET 近県の CIR23 名</p> <p>ウ 県内の留学生</p> <p>エ JICA 二本松訓練所に入所している候補生（各隊次 30 名）</p> <p>オ 18 カ国 20 名（うち駐日大使 5 名）</p>	国際課
G 7 仙台 財務大臣・中央銀行総裁会議	平成 28 年 5 月 18 日～21 日	プレスセンターにて本県復興の現状や食の安全に関する取組を発信	仙台	広報課 農産物流通課 復興・総合計画課
海外ジャーナリスト招へい事業	平成 28 年 5 月 22 日	外国人ジャーナリストに対し、食の安全の取組や本県食文化を発信	県内（イタリア）	農産物流通課
世界との友好交流推進事業	平成 28 年 8 月 3 日～8 日	世界遺産を有するペルー・マチュピチュ村と大玉村の友好都市協定の締結を契機に、大玉村と連携してマチュピ	福島県内	国際課

		チュウ村との交流事業を行った		
駐日韓国全権特命大使来県	平成 28 年 8 月 17 日	駐日韓国全権特命大使に対し、食の安全の取組を発信	県内（韓国）	国際課 農産物流通課
ミラノ大学学生等招へい事業	平成 28 年 8 月 19 日～27 日	ミラノ大学の教員、学生が来県。本県の復興状況や食の安全の取組等を確認。同世代の交流等を通じて等身大の本県の様子を発信	県内（イタリア）	農産物流通課
外国人留学生による観光素材磨き上げ・情報発信事業	ア 第 1 回モニターツアー 平成 28 年 8 月 17 日 イ 第 2 回モニターツアー 平成 28 年 10 月 16 日 ウ 第 3 回モニターツアー 平成 28 年 12 月 4 日	東京オリンピックの開催等による本県への外国人観光客の増加を見据え、外国人の視点による観光素材の磨き上げと SNS 等による国内外へ向けた情報発信を行う	ア 福島大学に在籍している外国人留学生 4 名（ベトナム） イ 福島大学に在籍している外国人留学生 10 名（中国、ドイツ）、公益財団法人福島県観光物産交流協会海外誘客専門員 1 名（イギリス） ウ 福島大学に在籍している外国人留学生 8 名（中国、ベトナム）	県北地方振興局
香港メディア等招へい事業	平成 28 年 10 月 25 日～29 日	香港メディア 3 社を招へいし、本県の復興状況や食の安全の取組を発信	県内（中国香港）	農産物流通課
事故後の食品安全科学に関する国際ワークショップ	平成 28 年 11 月 8 日～10 日	原子力発電事故後の食品安全に係る最新科学や、国内外の状況と残されている課題について述べるほか、残された課題に取り組むアプローチについて議論	福島（世界各国）	農林企画課
より身近なインバウンド研修会	平成 28 年 11 月 10 日	県や市町村、観光協会等職員向けの訪日外国人観光客誘客のための基礎的な研修を実施	福島市	県北地方振興局
外国人とのコミュニケーションツアー研修	ア 第 1 回コミュニケーションツアー研修	県や市町村、観光協会等職員向けの訪日外国人観光客誘客のための	ア 県内在住の外国人 4 名（アメリカ、アイルラン	県北地方振興局

	平成 28 年 11 月 20 日 イ 第 2 回コミュニケーションツアー研修 平成 29 年 3 月 4 日	実地研修を実施 外国人参加者とアプリ等を使ってコミュニケーションしながら説明のポイント等を学習	ド) イ 県内在住の外国人 6 名 (アメリカ、ニュージーランド)	
外務省食品輸入規制担当官招へい事業	平成 29 年 2 月 1 日 ～2 日	海外政府輸入規制担当官に対し、本県視察等を通じて食の安全の取組を発信	県内 (モロッコ、ブルネイ、レバノン)	農産物流通課

風評払拭に向けたした取組、海外への情報発信等

事業名	担当課	内容	場所・日程・対象等	その他
ふくしま絆ネットワーク事業	国際課	【再掲】 P101	【再掲】 P101	
多言語による情報発信事業	(公財) 県国際交流協会	国内外への本県の現状の正確な発信のため、多言語(日本語、英語、中国語、タガログ語、韓国語、ポルトガル語)で計68件、当協会ホームページやフェイスブック、ツイッターの3つの媒体を活用し、地域のイベント情報や身近な生活情報を提供した。	【再掲】 P13	
「Fukushima NOW」の発行	(公財) 県国際交流協会	震災復興に向けた取組や本県に暮らす外国出身県民の声などの本県の現状を掲載したニューズレターを日本語、英語、中国語で8月と11月に発行するとともに、HPには同内容のタガログ語版、韓国語版、ポルトガル語版を掲載した。	【再掲】 P13	
「3月11日知事メッセージ」英語訳版ほか7か国語版の発行	企画調整課	東日本大震災が発生した3月11日に、復興へ向けた決意等について、県民の思いを込めたメッセージとして、「3月11日知事メッセージ起草委員会」で起草し、知事が決定・発出した。	日程：平成29年3月11日 翻訳言語：英語訳版 2012～2017、中国語(簡体字)訳版 2015～2017、中国語(繁体字)訳版 2016～2017、韓国語訳版 2016～2017、イタリア語訳版 2016～2017、スペイン語訳版 2016～2017、フランス語訳版 2016～2017、ポルトガル語訳版 2016～2017、ドイツ語訳版 2016～2017	
福島県総合情報誌(英語版)の発行	広報課	福島の今の姿と魅力、復興に向けた取組、観光情報を盛り込んだ総合情報誌を作成。これまでの自治体の総合情報誌には無い形式を採用。 ・折りたたみ形式(A4判16ページ分、最大サイズはA1) ・写真を一切使わずに全て手書きのイラストと文章で構成	1万部発行	
「ふくしまからはじめよう。」動画発信事業	広報課	動画サイト(YouTube)を活用し、ふくしまの「魅力」と「今」や復興に向けた取組等を情報発信する。 英語、中国語(繁体・簡体)、韓国語字幕対応	12本作成予定 YouTube「福島県公式チャンネル」に掲載	

復興情報ポータルサイトふくしま復興ステーション多言語版運用	広報課、復興・総合計画課	福島県の復興、食の安全、環境の回復に項目を絞り、8か国9言語により発信している。平成28年度は県の海外での行事に合わせた英語、中国語の記事を掲載し、事業効果の増幅を試みた。	福島県公式ホームページのサブサイトとして平成28年3月に公開。	
「ふくしま復興のあゆみ」多言語版発行	復興・総合計画課、国際課	福島県の復興の進捗状況を分かりやすくまとめた資料「ふくしま復興のあゆみ」の外国語版を作成しホームページに掲載している。平成28年度は従来の英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語に加え、スペイン語版を制作した。外国人訪問者の対応や海外県人会での情報発信に利用されている。	ふくしま復興のあゆみの発行から1か月程度で英語、中国語版を作成している。	
ニュージールランド情報発信事業	農産物流通課	【再掲】P98	【再掲】P98	
G7仙台 財務大臣・中央銀行総裁会議	農産物流通課	【再掲】P101	【再掲】P101	
IAEA国際会議	農産物流通課	【再掲】P98	【再掲】P98	
タイにおける桃トップセールス	農産物流通課	【再掲】P98	【再掲】P98	
シンガポールにおける桃プロモーション	農産物流通課	【再掲】P98	【再掲】P98	
マレーシアにおける桃プロモーション	農産物流通課	【再掲】P98	【再掲】P98	
タイにおける桃プロモーション	農産物流通課	【再掲】P98	【再掲】P98	
オーストラリアにおける福島県農林水産物等風評対策事業	農産物流通課	【再掲】P99	【再掲】P99	
香港ワイン&スピリッツフェア 2016 出展	農産物流通課	【再掲】P99	【再掲】P99	

中国（北京） における福 島県農林水 産物等風評 対策事業	農産物 流通課	【再掲】 P99	【再掲】 P99	
香港におけ る福島県農 林水産物等 風評対策事 業	農産物 流通課	【再掲】 P99	【再掲】 P99	
シンガポー ルにおける 福島県農林 水産物等風 評対策事業	農産物 流通課	【再掲】 P99	【再掲】 P99	
台湾におけ る福島県農 林水産物等 風評対策事 業	農産物 流通課	【再掲】 P99	【再掲】 P99	
中国（上海） における福 島県産農林 水産物等風 評対策事業	農産物 流通課	【再掲】 P100	【再掲】 P100	
海外ジャー ナリスト招 へい事業	農産物 流通課	【再掲】 P101	【再掲】 P101	
駐日韓国全 権特命大使 来県	農産物 流通課	【再掲】 P102	【再掲】 P102	
ミラノ大学 学生等招へ い事業	農産物 流通課	【再掲】 P102	【再掲】 P102	
香港メディア 等招へい事 業	農産物 流通課	【再掲】 P102	【再掲】 P102	
外務省食品 輸入規制担 当官招へい 事業	農産物 流通課	【再掲】 P103	【再掲】 P103	

福島県上海事務所による風評払拭に向けた取組	商工総務課	<p>○中国政府関係者等への働きかけ 本県への風評を払拭し、中国人観光客の誘客や県産品の販路拡大、福島－上海便の就航再開を目的として、中国政府関係者に本県に対する訪問自粛勧告及び食品・飼料の輸入規制措置の緩和・解除を働きかける活動を行った。</p> <p>また、旅行会社、航空会社等への訪問や各種会議、イベント等の場を利用して、本県の復興状況や食品の安全・安心確保に向けた取組などを説明し、風評払拭に努めた。</p> <p>○中国一般人への働きかけ 中国国内で開催された旅行博覧会や産業展示会等に出展し、中国人来場者に本県の現状を正確に伝えるとともに、本県の観光PRや県産品の紹介を行った。</p> <p>○招へい事業による風評払拭 本県の復興状況や食品の安全・安心確保に向けた取組等への理解、本県の観光資源や県産品への理解を目的として、中国のマスコミを本県に招聘し、県内の関係施設や観光地等への視察を行った。</p> <p>○中国版ツイッター「新浪微博」、中国版LINE「微信」による風評払拭 本県の現状や復興に係る取組に関する情報、本県の観光資源や県産品に関する情報を、上海事務所の中国版ツイッター「新浪微博」、中国版LINE「微信」に載せ発信した。</p>	中国	
福島県情報発信拡充事業	観光交流課	タイ・台湾・ベトナムに現地窓口を設置し、現地目線でFacebookを活用した本県の魅力を発信。また、スキーや桜など、本県の強みをPRする動画を作成し、YouTubeを活用して配信した。		
ダイヤモンドルート情報発信事業	観光交流課	東京から栃木・福島・茨城を結んだ観光ルートを「ダイヤモンドルート」と名付け、その魅力をPRする動画をタイ・台湾・オーストラリアを中心とした世界の国々にYouTubeを活用して配信した。		

東南アジア における福 島県農林水 産物等風評 対策事業	農産物 流通課	【再掲】 P100	【再掲】 P100	
--	------------	-----------	-----------	--